



沖縄地区税関 管内貿易概況(速報)

令和5年6月分

(増減・伸率は対前年同月比)

●今月のポイント

●輸出

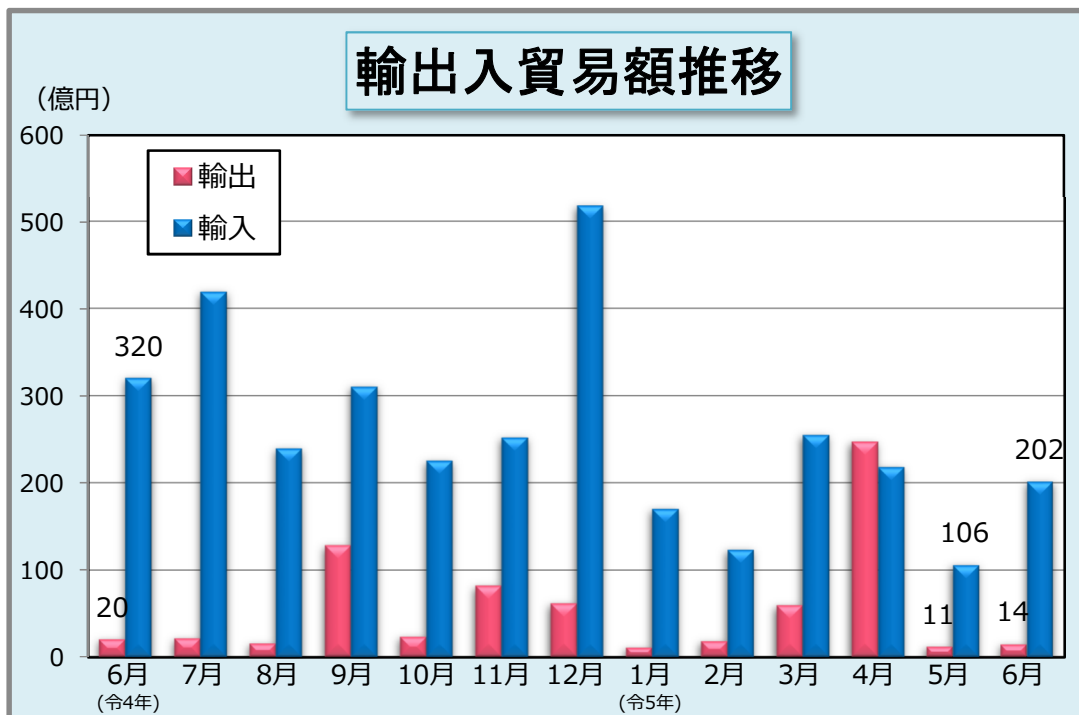
- ・輸出総額は14億29百万円、対前年同月比29.0%減(2カ月連続の減少)
- ・主な減少品目は「輸送用機器」(▲84.2%)、「再輸出品」(▲51.7%)、「パルプ及び古紙」(▲46.1%)
(主な増加品目は「金属鋳及びくず」(60.8%)、「その他の雑製品」(9.4倍)、「その他の化学製品」(全増))
- ・国(地域)別構成比は台湾(25.5%)、韓国(18.4%)、アメリカ(12.8%)、香港(8.9%)、アラブ首長国連邦(6.8%)

●輸入

- ・輸入総額は201億64百万円、対前年同月比37.0%減(2カ月連続の減少)
- ・主な減少品目は「原油」(全減)、「石炭」(▲13.3%)、「再輸入品」(▲86.4%)
(主な増加品目は「石油製品」(386.5倍)、「その他の動植物性原材料」(61.7%)、「その他の雑製品」(18.8%))
- ・国(地域)別構成比はインドネシア(24.2%)、中国(15.7%)、韓国(14.7%)、オーストラリア(12.3%)、アメリカ(9.5%)

●差引

- ・差引額は187億34百万円の入超(前年同月は300億10百万円の入超)



1. 輸出動向

(1) 主要品目別動向

品名（金額・伸率）	構成比	主要国（地域）（金額・伸率）
1 金属鉱及びくず （3億99百万円、60.8%）	27.9%	韓国（2億7百万円、3.5%） 台湾（1億55百万円、11.2倍）
2 一般機械 （1億90百万円、▲6.5%）	13.3%	アラブ首長国連邦（41百万円、71.0%） 台湾（29百万円、▲34.9%）
3 飲料 （1億76百万円、14.4%）	12.3%	アメリカ（60百万円、4.5倍） 台湾（53百万円、34.2%）
4 パルプ及び古紙 （1億46百万円、▲46.1%）	10.2%	台湾（88百万円、▲45.6%） ベトナム（27百万円、2.4倍）
5 再輸出品 （1億24百万円、▲51.7%）	8.6%	アメリカ（89百万円、4.6倍） 香港（24百万円、▲17.4%）
<p>増加品目（増加額・伸率） 主な増加国（地域）</p> <p>1 金属鉱及びくず（+1億51百万円、60.8%） 台湾</p> <hr/> <p>2 その他の雑製品（+37百万円、9.4倍） アメリカ</p> <hr/> <p>3 その他の化学製品（+34百万円、全増） オランダ</p> <hr/> <p>減少品目（減少額・伸率） 主な減少国（地域）</p> <p>1 輸送用機器（▲3億75百万円、▲84.2%） 台湾、ソロモン</p> <hr/> <p>2 再輸出品（▲1億32百万円、▲51.7%） カナダ、イタリア</p> <hr/> <p>3 パルプ及び古紙（▲1億25百万円、▲46.1%） 台湾、インドネシア</p> <hr/>		

(2) 主要国（地域）別動向

国（地域）名（金額・伸率）	構成比	主要品目（金額・伸率）
1 台湾 （3億64百万円、▲49.1%）	25.5%	金属鉱及びくず（1億55百万円、11.2倍） パルプ及び古紙（88百万円、▲45.6%）
2 韓国 （2億64百万円、0.2%）	18.4%	金属鉱及びくず（2億7百万円、3.5%） パルプ及び古紙（22百万円、2.3倍）
3 アメリカ （1億83百万円、5.5倍）	12.8%	再輸出品（89百万円、4.6倍） 飲料（60百万円、4.5倍）
4 香港 （1億27百万円、▲49.6%）	8.9%	肉類及び同調製品（41百万円、▲75.0%） 再輸出品（24百万円、▲17.4%）
5 アラブ首長国連邦 （97百万円、94.7%）	6.8%	輸送用機器（53百万円、2.1倍） 一般機械（41百万円、71.0%）

2. 輸入動向

(1) 主要品目別動向

品名（金額・伸率）		構成比	主要国（地域）（金額・伸率）
1	石炭 （74億37百万円、▲13.3%）	36.9%	インドネシア（41億33百万円、50.5%） オーストラリア（23億30百万円、▲53.0%）
2	石油製品 （40億54百万円、386.5倍）	20.1%	韓国（28億6百万円、267.6倍） 中国（12億46百万円、全増）
3	その他の雑製品 （11億71百万円、18.8%）	5.8%	タイ（4億57百万円、112.0倍） フランス（2億46百万円、▲44.7%）
4	肉類及び同調製品 （11億24百万円、▲1.5%）	5.6%	タイ（2億62百万円、57.0%） ブラジル（2億4百万円、2.3倍）
5	穀物及び同調製品 （7億7百万円、▲27.7%）	3.5%	タイ（5億19百万円、6.4%） アメリカ（86百万円、▲61.9%）
<p>増加品目（増加額・伸率） 主な増加国（地域）</p> <p>1 石油製品（+40億43百万円、386.5倍） 韓国、中国</p> <hr/> <p>2 その他の動植物性原材料（+2億45百万円、61.7%） インドネシア</p> <hr/> <p>3 その他の雑製品（+1億86百万円、18.8%） タイ、台湾</p> <hr/> <p>減少品目（減少額・伸率） 主な減少国（地域）</p> <p>1 原粗油（▲140億25百万円、全減） サウジアラビア</p> <hr/> <p>2 石炭（▲11億40百万円、▲13.3%） オーストラリア、ロシア</p> <hr/> <p>3 再輸入品（▲3億34百万円、▲86.4%） 台湾</p> <hr/>			

(2) 主要国（地域）別動向

国（地域）名（金額・伸率）	構成比	主要品目（金額・伸率）
1 インドネシア （48億89百万円、47.2%）	24.2%	石炭（41億33百万円、50.5%） その他の動植物性原材料（5億95百万円、65.3%）
2 中国 （31億72百万円、73.9%）	15.7%	石油製品（12億46百万円、全増） 一般機械（2億98百万円、47.1%）
3 韓国 （29億56百万円、17.3倍）	14.7%	石油製品（28億6百万円、267.6倍） 一般機械（32百万円、2.7倍）
4 オーストラリア （24億73百万円、▲52.0%）	12.3%	石炭（23億30百万円、▲53.0%） 飼料（77百万円、20.7%）
5 アメリカ （19億20百万円、22.0%）	9.5%	石炭（9億75百万円、全増） 肉類及び同調製品（1億46百万円、▲46.8%）

- ◆本資料における貿易額は、管内各官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額です。
- ◆「再輸出品」とは本邦から輸出する外国産貨物をいい、「再輸入品」とは本邦に輸入する内国産貨物をいいます。
- ◆税関ホームページ内「貿易統計」ページでは、下記資料の検索・閲覧が可能です。
《ホームページアドレス <https://www.customs.go.jp/>》
 - 各種貿易統計データの検索(品目・国・税関ごとの貿易額、船舶・航空機統計等)
 - 財務省及び各税関(地域)の貿易統計発表資料、その他の参考資料
- ◆本資料を引用する場合は、沖縄地区税関の資料による旨を注記して下さい。
- ◆不明な点がございましたら、下記連絡先へお問い合わせ下さい。

沖縄地区税関 調査部 調査統計課
沖縄県那覇市港町2-11-1 那覇港湾合同庁舎3階
TEL. 098-862-9650

